

学校長通信 No.23

スマホとイメージセンサー（2学期終業式式辞）

先日、スマートフォンのセキュリティ管理についてのお話をお聞きする機会がありました。いろんな話があったのですが、一番印象深かったのは「あるアプリをダウンロードして使うということは、そのアプリを作って運営している会社に自分の個人情報全部をただで売っているのと同じですよ。」と言われたことです。「同意します」をタップした瞬間、有料でも無料でも関係なく契約上「自分が発信した情報については全部見ていいですよ。」ということになるので、あるはっきりした目的で個人個人を切り離して管理運営されているアプリなら問題ないのですが（例えば、金融機関とか携帯電話会社のアプリ）、SNSのようなたくさんの人が出入りして繋がっていくことを目的に出来上がっているアプリでは、大変なことが起こることがあります。それはみんなが書き込んできた情報、載せてきた画像、検索してきた情報が全部蓄積され管理されているからです。ビッグデータと呼ばれているものですね。また、スマホに精巧なGPS機能が備わっていることはみんな知っていると思うけど、管理会社の手元には、そのスマホが過去に移動した形跡もすべて記録として残っていて、何年何月何日に電話番号***のスマホがどこをどう移動したかの記録も全部正確にデータ化されているようです。またスマホの画像データは畳一畳分の解像度だそうですので、少々引き伸ばしても鮮明なまま見ることが出来るとのことでした。

この話をどう聞くかが大事なところですが、危険だから使わないで済ませる、という選択肢は私たちにないわけですから、やはり使い方を自分で決めるしかありません。ポイントは3点だと思います。LINEなどのSNSでやり取りする情報はグループ内だけで情報が止まるとは限らず、いくら自分で注意していても、グループ内の誰かのセキュリティ管理が甘ければ、画像もツイートも一気に全世界に無限拡散していくことがあると考えておくこと。何気なく公開している画像から時間と場所を特定することができることを認識しておくこと。一度流れ出た情報は一生自分について回ること。（例えば、就活のとき殆どの会社の人事担当者は応募してきた学生の名前を検索して、過去の全ての情報を入手しようとする。）そんなことをアドバイスされました。

ここでガラリと気分を変えてスマホ技術についてお話します。先ほどスマホの画像がすごい解像度だという話をしましたが、それを可能にしているのがイメージセンサーという特殊な半導体チップです。この話

は先日1年生にしたのですが、簡単に説明しておきますと、イメージセンサーとは人間でいうと眼の奥にある網膜の働きです。つまり、目から飛び込んできた光情報を電気信号に変換し視神経を通じて脳に伝達するという機能です。このイメージセンサーのおかげで私たちはきれいな画像を簡単にスマホに残せるようになりました。その反面、鮮明な個人情報が流れ出るという怖さもお話しました。ところで、スマホにはこのイメージセンサーが1台に1個搭載されていてスマホが1台売れるとこのイメージセンサーも1個売れることとなります。このイメージセンサーをどんな会社が作っているか知っていますか。iphoneを作っているアップルは自分が買うこともあるので知ってると思いますが、イメージセンサーを買いに行くことはないですから、そんな会社知りませんよね。でも、iphoneと同じ数だけ売れているわけですし、iphoneだけでなく他のスマホにも全部ついているわけですから、とんでもなく売れて儲かっている会社があるんです。（スマホが1台売れたらイメージセンサーの会社は2000円ちょっと儲かるらしいですよ。）社名は今日みんなにお話しませんが、聞いてもきっと知らないと思います。みんなが知らないけれど、世の中になくってはならないものを作っている会社が私達の回りにたくさんあって、そこで働く人たちは「ひっそりと地味にですが」世界に貢献しています。目立たないけど実は世の中を支えているという仕事がたくさんあって、まあ目立つこともないし他人から羨ましいと思われることもないけれど、しっかりと誰かの役に立つ仕事をして力強く生活しています。最初からそれを分かって働いている人もいるでしょうし、そうでもなかった人もいるでしょう。でも、君達がこれから生きていくうえで、きちんと知っておいてほしい生き方・考え方のひとつですね。「みんなから羨ましがられたり目立つことにだけに目を奪われるのではなく、その裏側にある重要な真実に興味を持ってほしい。」これから生き方や働くということを考えていくうえで、このことを忘れないでほしいと思います。

この冬休みはスマホをいじりながら、今日お話ししました「セキュリティの話」と「イメージセンサーみたいに地味だけど、ひとの役に立つ生き方」について考えてみてくれればいいな、と思います。